

会議・協議・相談等 記録簿

●会議名 令和5年度 第4回丹波市社会教育委員の会議

●日時 令和6年2月14日(水) 14:00~16:00

●場所 氷上住民センター 大会議室

●出席者 別添「出欠票」のとおり

●内容

1 開会(社会教育・文化財課長)

2 あいさつ(議長)

3 報告事項

(1)社会教育関連会議及び各委員から報告

ア 丹波アートコンペティション実行委員会委員 (梅垣委員)

イ 丹波市立文化ホール事業推進会議委員 (梅谷委員)

ウ 丹波市立隣保館運営委員会委員 (森奥副議長)

エ 丹波市教育振興基本計画策定審議会委員 (高橋委員)

オ 各社会教育委員から (全委員)

【質問・意見】

梅垣委員

丹波アートコンペティション実行委員会が4回あり、出席しました。この実行委員会に出席する中で、アートに関する興味がわいてきた。2/20から5日間展覧会が開催されるので、ぜひ見に行ってください。

梅谷委員

ひとりでも多くの方に文化ホールにお越しいただくよう、市民にどのようにして事業を周知するのが課題だと思います。

文化の発展が、その地域の発展にもつながるので、丹波市で充実した事業が実施されていることをうれしく思います。

幼少期をターゲットにした文化芸術体験講座「はじめの一步」がたくさん実施されており、早期教育はとても大切だと考えます。

森奥委員

隣保館では、相談員が相談者の心を少しでも軽くできるよう、相談者に寄り添って対応されています。

地域交流事業では、剪定教室やコーヒーの淹れ方教室等、多様な講座の開催や、啓発活動では、様々なセミナーを開催されており、地域に根付く会館づくりに取り組んでおられます。

議長 丹波市教育振興基本計画策定審議会に出席いただいている高橋委員は本日欠席です。

続いて、各委員の皆様から社会教育に関する取り組みや活動についてお願いします。

委員 毎月1度のペースで、子ども達と保護者が参加する自然遊びの会を開催しています。

委員 2ヶ月に1回開催される社会教育委員の集まり「まなびカフェ」に参加しています。

社会教育委員がテーマに沿った話し合いをする中で、社会教育に関する学びを深めています。

委員 丹波市野球協会の総会や、市・県・全国大会等を市内で大きな大会の開催に携わってきました。

委員 文化財保護の観点から、地域史に関する資料等をデジタル保存する取り組みを行っています。

これは、100年後、200年後の研究者のためだと思っています。

地域史は高齢者を対象にするイメージが強いと思いますが、地域学校協働活動推進員のコーディネートにより、船城小学校で地域の大人や子どもと一緒に学べる講座を開催し、好評をいただきました。

委員 不登校・引きこもりの方との関りを継続しています。

フリースクール丹波や親の会では学習会も開催しています。

学校に行けるようになったと聞くと、この活動に取り組んでいてよかったと感じます。

委員 赤ちゃんから高齢者、障がいのある方を対象に音楽療法士として活動に取り組んでいます。

その中で「認知症も成長」という言葉を聞くことがあります。障がいや病気の有無にかかわらず、よりよい人生を送ることができるよう、取り組んでいます。

委員	<p>丹波青少年本部の活動に携わっています。</p> <p>その活動の中では、高校生が小中学生に教える場面があり、異年齢の交流が生まれています。</p> <p>親が先回りして教えるのではなく、少し歳の離れたお兄さんお姉さんから学ぶことで、子どもの意欲が高まると思います。</p>
委員	<p>私は学校運営協議会の会長として、コミュニティ・スクールの運営に携わっており、学校と連携しながら取り組みを進めています。</p>
委員	<p>植野記念美術館で開催されている柏原ゆかりの近代作家たち 三友楼コレクション展に関わる中で、丹波にゆかりのある作家について学びました。</p> <p>現在開催中ですので、皆様のぜひご覧になってください。</p> <p>また、丹波布のファッションショーや作家さんとの座談会も計画していますので、多くの方に興味を持っていただければと思います。</p>
委員	<p>地域学校協働活動推進員という立場で行政と学校と関わっており、南小学校と氷上中学校の運営協議会の協議の場や活動の場においてコーディネートを行っています。</p> <p>また、2025年の関西万博フィールドパビリオンの認定を受け、丹波サイクリング協会と連携し、小中高校生に万博を体感してもらいながら学習につなげられるかという取り組みを進めています。</p> <p>市民活動から社会貢献につながるよう取り組んでいきたいと思っています。</p>
議長	<p>私は丹波市まなびの里づくり協議会で、市内の生涯学習の展開を進める委員になっています。この協議会では、来年度には次期生涯学習基本計画の策定にも関わっていく予定です。</p>

4 協議事項

(1) 令和6年度社会教育事業計画について

⇒【資料1】により各担当課長から、前回会議以降の変更箇所を説明

【質問・意見】

副議長

身体障がい者の社会学級のことについて、詳しく教えてください。

市民活動課長

丹波青い鳥学級は視覚障がいのある方の社会学級で、丹波くすの木学級は言語・聴覚障がいのある方の社会学級です。

どちらも兵庫県の委託事業を丹波市と丹波篠山市がそれぞれ受託し、丹波青い鳥学級と丹波くすの木学級の事務局を2年交代で担い、運営している学級です。

5 テーマ研究「社会教育における子どもとの学び」

(1) 令和5年度第2回社会教育委員の振り返り：グループワーク

テーマ①：子どもとの学びが生まれる場面は？

テーマ②：その場面での大人の関わり方は？

テーマ③：子どもにとってのウェルビーイングとは？

【発表内容】テーマ③：子どもにとってのウェルビーイングとは？

グループ①

- ・友達との関係がよい状態
- ・話を聞いてもらえたり、相談ができる状態
- ・自分の将来の希望がかなえられるような環境
- ・自分の好きなことを突き詰められ、個性を生かした仕事に就くことも
- ・安心して安全な居場所があり、自分が所属できる属性がある環境
- ・なりたい自分を描くことができる環境

グループ②

- ・いじめがない状態
- ・その子その子の興味を大切にする（つぶやきも大切）
- ・安心・安全な関わり/環境
- ・自己効力感（自分はこれを持っているんだ）
- ・自己肯定感・自己有用感がある
- ・主体的に子どもが関わるができる環境
- ・多くの人、様々な世代の人と関わることで、多様な価値観を感じる

(2) 令和6年度以降の展開について

⇒何らかの提言を行うのか、又は何かの事業を実施するのか検討していく。

6 その他

(1) 地域学校協働活動に関する現状調査（推進員へのヒアリング同行）について

⇒ヒアリング結果のまとめができた段階でお示しする。

(2) 次回丹波市社会教育委員の会議

⇒令和6年度に開催する。

(3) 各課からの連絡事項等

⇒資料を机上配布

⇒第3次丹波市教育振興基本計画策定に向けた社会教育関係者座談会についての案内（社会教育・文化財課長）

日時：令和6年3月15日（金）14：00～16：00

会場：氷上住民センター

6 閉会（森奥副議長）

令和5年度 第4回丹波市社会教育委員の会議

出 欠 票

NO	氏 名	住 所	
1	梅 垣 真 紀	柏原地域	出
2	竹 安 今 日 子	柏原地域	出
3	大 木 康 次	山南地域	出
4	森 奥 和 代	山南地域	出
5	梅 谷 浩 子	氷上地域	出
6	荒 木 伸 雄	氷上地域	出
7	長 久 博 志	氷上地域	欠
8	松 本 佳 則	氷上地域	出
9	橋 本 千 英	青垣地域	出
10	橋 本 崇 史	青垣地域	出
11	木 寺 郁 代	市島地域	欠
12	高 橋 典 子	市島地域	欠
13	足 立 まゆみ	春日地域	出
14	細 見 勝	春日地域	出
15	山 内 順 子	春日地域	出